



# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## 手足口病が8週連続警報レベルを超えています!!

詳しい情報は熊本市感染症情報をご覧ください

乳幼児では原因ウイルスに感染経験のない者の割合が高いため、感染した子どもの多くが発病します。大人も家族間で感染の報告も出ています。予防法としては手洗いが基本です。症状が消失した後も2～4週間にわたり便中へウイルスの排泄があるため、感染者は排便後の手洗いが重要です。

### ●海外へ渡航される方へ気をつけてほしい感染症情報

夏休み、海外で過ごされる方も多いかと思えます。海外には、日本にない病気もたくさんあります。海外旅行では、時差や気候の違いなどにより、免疫力が低下し、病気にかかりやすくなってしまいます。最新の情報や知識を得て、無理のないスケジュールを心がけ、楽しい旅行にしましょう。

#### ①水や食べ物に気をつけましょう。

- 生水、氷、カットフルーツには、注意しましょう。
- 食事は、十分火の通った信頼できるものを食べましょう。



ホームページもあわせてご覧ください。



「熊本市感染症情報」

#### ②蚊やマダニに刺されないようにしましょう。

- 蚊、ダニに刺されないように、服装に注意し、必要があれば虫除け剤を使い対策しましょう。（デング熱・ジカ熱などは、蚊に刺されることで感染します。）



#### ③動物にむやみに近寄らないようにしましょう。

- 動物は、狂犬病、MERS（ラクダ）、鳥インフルエンザなどのウイルスを持っていることがあるので、むやみに触らないようにしましょう。

#### ④渡航前のワクチン接種を検討しましょう。

- 海外で麻しん（はしか）にかかる人が増えています。日本では、麻しんは排除状態ですが、国外では今でも流行している地域があります。とくに近年、海外で感染し、国内で発症して局所的に流行する例が散発しており注意が必要です。

「海外へ渡航される方へ気をつけてほしい感染症情報」



期 間		2019年 27週		2019年 28週	
		7/1～7/7		7/8～7/14（最新）	
疾患名 <small>（百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました）</small>	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	1	0.04
RSウイルス感染症	➡	1	0.06	6	0.38
咽頭結膜熱（プール熱）	➡ <b>これから注意</b>	16	1.00	8	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	32	2.00	27	1.69
感染性胃腸炎	➡	48	3.00	62	3.88
水痘（みずぼうそう）	➡	6	0.38	5	0.31
手足口病	⚠ <b>警報レベル!!</b>	134	8.38	110	6.88
伝染性紅斑（りんご病）	➡	12	0.75	9	0.56
突発性発しん	➡	13	0.81	13	0.81
ヘルパンギーナ	➡ <b>これから注意</b>	41	2.56	42	2.63
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	➡	1	0.06	1	0.06
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎（はやり目）	➡ <b>これから注意</b>	8	1.60	19	3.80
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	2	0.40	3	0.60
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	1	0.20
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	➡	2	0.40	0	0.00